

令和6年度 第29期もりメイト育成講座

①開講式・講義（参加者：29期29名）

日 時	令和6年6月22日（土） 9:30～11:30
場 所	広島市農業振興センター（安佐北区深川八丁目）
講 師 (敬称略)	・環境カウンセラー 和田秀次 ・林業家 今田 新
内 容	今年度は37名の応募があり、抽選で選ばれた30名が「第29期もりメイト育成講座」受講生に決定しました。 開講式後、2つの講義を行いました。 ★講義1「森林の現状と課題」 森林の歴史や、現在抱えている問題などについて ★講義2「受講にあたって」 全9回の講座の内容と、山仕事の心構え、服装、道具について



②下刈り・樹木学（参加者：29期26名、28期1名）

日 時	令和6年7月13日（土） 9:00～14:00
場 所	ひろしま市民の里@安佐（安佐北区安佐町大字久地）
講 師 指導員 (敬称略)	・環境カウンセラー 和田秀次 ・林業家 今田 新 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 川原正二、岩田幸信、鎌田 要、北田正仁、吉村隆文
内 容	長柄鎌を使って、令和4年度を受講生が植林した3年生のコウヨウザンの苗木の生育を妨げる雑草木を刈り払いました。梅雨明けの蒸し暑い中での作業でしたが、作業後には苗木の周りがきれいになりました。 下刈り作業の後は鎌の刃を研ぎました。 午後からは、フィールドに出て広島に自生する樹木の名前や特徴を学びました。



③間伐（講習）（参加者：29期27名、28期1名）

日 時	令和6年9月14日（土） 10:00～15:00
場 所	広島市農業振興センター（安佐北区深川八丁目）
講 師 指導員 (敬称略)	・安芸北森林組合 鍬山幸二 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 川原正二、岩田幸信、鎌田 要、見勢井誠、吉村隆文
内 容	午前はチェーンソーの取扱い、間伐の意義や方法などについての講義を受けました。 午後からはチャップス・防振手袋などの防護具を身に付けて丸太の玉切りと受け口・追い口を作る練習を行いました。 チェーンソーを初めて取扱った受講生が多く、難しさを感じing場面がありましたが、基本を学び明日の実習へ備えました。



④間伐（実習）（参加者：29期24名）

日 時	令和6年9月15日（日） 10:00～15:00
場 所	鉾取山憩の森（安芸区中野東町）
講 師 指導員 (敬称略)	・佐伯森林組合 折本義浩、中橋智也、廣兼大瑚 ・安芸北森林組合 辰川佑治、徳永悦二 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 川原正二、岩田幸信、鎌田要、見勢井誠、吉村隆文
内 容	前日の練習を振り返りながら、チェーンソーで34年生のヒノキの立木の伐倒・玉切り・枝払いを行いました。 実際の山では、足元が悪かったり、伐倒した木が周囲の木にかかったり、前日の講習とは違う難しさがありましたが、一人1本のヒノキを伐倒することができました。 ヒノキの間伐は、かかり木が起こりやすく、ロープなどを使用して安全に処理できました。



⑤ボランティア体験（参加者：29期24名）

日 時	令和6年10月27日（日） 9:30～14:00
場 所	妙國寺裏山（安佐北区白木町大字秋山）
指導員 (敬称略)	・もりメイト倶楽部Hiroshima 川原正二、岩田幸信、鎌田 要、見勢井誠、吉村隆文
内 容	NPO法人もりメイト倶楽部Hiroshimaの活動に「ボランティア体験」として参加しました。 もりメイト倶楽部の山本理事長から、作業現場の説明を受けた後、班ごとに分かれ、支障木伐採、里山整備、遊歩道の階段作りなどの作業をそれぞれ行いました。 指導員や会員から、伐倒した木の使い道を考え、玉切りの長さをあらかじめ決めておくなど、作業効率を考えた森林整備の重要性などを教えてもらいました。



⑥竹林整備（参加者：29期23名）

日 時	令和6年11月9日（土）10:00～15:00
場 所	ひろしま市民の里@安佐（安佐北区安佐町大字久地）
講 師 指導員 (敬称略)	・環境カウンセラー 和田秀次 ・山海環 谷川裕之 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 川原正二、岩田幸信、鎌田 要、見勢井誠、吉村隆文
内 容	竹挽鋸を使って竹の間伐を行いました。古くなった4年生以上の竹から伐採し、伐った竹の枝を払い、玉切り、集積を行いました。 伐った竹が木に掛かるなど、スムーズに伐倒できない場面がありましたが、一人あたり7～8本を処理し、全体では178本の竹を処理することができました。 最後に、伐り出した竹を竹割器で割り、次回の「植林」でシカの食害対策で使用する苗木保護用の支柱を作製しました。



⑦植林（参加者：29期21名、28期1名）

日 時	令和6年12月7日（土） 10:00～15:00
場 所	私有林（安佐北区安佐町大字鈴張）
講 師 指導員 (敬称略)	・林業家 今田 新 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 川原正二、岩田幸信、鎌田 要、見勢井誠、吉村隆文
内 容	午前中は、今田講師から植林しやすいように伐採木等を整理・配列する作業である「地拵え」の説明を受けた後、約500mの地拵えを行いました。 午後からは、苗木の「植付け」の説明を受けた後、スギ苗155本の植付けと、シカの食害対策として前回の竹林整備実習で作製した竹製支柱を用いた、ネットによる単木保護資材を設置しました。



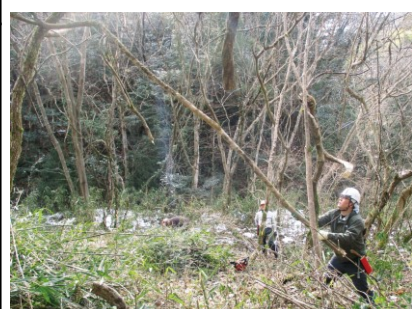
⑧枝打ち（参加者：29期19名）

日 時	令和7年1月18日（土） 10:00～15:00
場 所	私有林（安佐南区沼田町大字吉山）
講 師 指導員 (敬称略)	・広島市森林組合 荒木良介 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 川原正二、岩田幸信、鎌田 要、佐藤謙治、富田 実
内 容	材木の形質向上や森林の保護を目的に枝を取り除く「枝打ち」を10年生のスギ林で行いました。 地際から2mの高さまで、全ての枝をノコを用いて切り落とし、樹皮がめくれ材の価値が下がらないよう、気を付けて作業をしました。 講師や指導員のアドバイスを受けながら、効率的に作業を行いました。全体を通し、0.28haの面積（テニスコート10面分くらい）の立木780本の枝を打ち処理を行いました。



⑨里山整備（参加者：29期17名、28期1名）

日 時	令和7年2月15日（土） 10:00～15:00
場 所	ひろしま市民の里@安佐（安佐北区安佐町大字久地）
講 師 指導員 (敬称略)	・環境カウンセラー 和田秀次 ・林業家 今田 新 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 川原正二、岩田幸信、鎌田 要、佐藤謙治、原田 澄
内 容	里山整備の目標を「しいたけの原木の森を作る。」「花を見ながら散策を楽しめる場所にする。」ことに定め、ノコとナタを使って整備を行いました。ヒサカキなどの常緑樹を優先して切り、コナラ、コバノミツバツツジ、ヤマザクラなどの落葉樹はなるべく残すことにしました。 伐った木は枝払い、玉切りをして棚積みしました。 昼時間には講師から、常緑樹の名前や特徴についての講義を受けました。



修了式（参加者：29期19名）		
日 時	令和7年3月1日（土） 10：00～12：00	
場 所	広島市農業振興センター（安佐北区深川八丁目）	
講 師 指導員 (敬称略)	・林業家 今田 新 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 川原正二、岩田幸信、見勢井誠、吉村隆文	
内 容	受講生30人のうち、28人が修了しました。 修了生からは、講座を通じて「森林を適切に維持管理する意義、重要性を認識することができた。」、「山仕事の大変さ、厳しさ、楽しさを体験し良い経験となった。」、「講座は全て終わったが、指導員から『これからがスタート』と言われ、まさにそうだと思った。これからはボランティア等に参加したい。」などの声が聞かれました。	